



大前 裕也 議員
(加西維新の会)

議員定数の是正



問 私が所属する党では、身を切る改革を行っています。現在、議会運営委員会の委員外議員として委員会に出席していますが、議員定数の是正について委員会で提案しました。議員定数・報酬については議会として話し合いをすることになり、特別委員会を設置することが決まりました。

議員定数については、平成22年に18人から15人に削減されていますが、市民からは、議員定数を減らしてほしいという要望を聞いています。その理由は、議員の

質が低いのではないかと、また、人口減少が進んでいる中、市議会議員の数は少なくなってもいいのではないかという意見でした。今後は、特別委員会を設置して議論していくことになっています。

議会ではこのような状況となっていますが、議員定数の是正、報酬について、市長の考えをお聞かせください。

答 (市長) 私は、今、加西の未来をつくる会という政治団体をつくっています。三十数名の者が所属しており、その団体とも政策を打ち出しています。政策を打つ際には、様々なところから意見を聞いていますので、私も含めて、多くの方が聞いた意見として述べさせていただきます。

今、地方議員の成り手不足というのは大変深刻です。ただ、今の

報酬では、成り手が少ないのは当然ではないかと思います。5月の市議会議員選挙においても立候補者数が16名、ぎりぎりの状態であったことから、定数を削減して、その分を報酬に跳ね返すべきだという意見をよく聞いたところで、非常に理にかなった意見かと考えるところです。

意見 私の所属する党では、議員定数削減、また、行政の無駄を削減し、必要なところに使っていこうと取り組んでいます。私も、前に進んでいくよう努力したいと思います。

■その他の質問項目

- ・加西市職員組合について
- ・広域ごみ処理の新施設とクリーンセンターについて

加西市議会の新たな取組

1 『議員定数等調査特別委員会』を設置

平成22年9月議会において、議員定数を18名から15名に削減する条例案が可決されました。以降、13年が経過し、加西市を取り巻く状況は大きく変化しました。人口減少に加え、地方では議員の成り手不足が深刻化する一方で、多様な人材が議員となれるよう、環境整備も求められています。

加西市議会として、今後の議員定数等を検討していくために、15名の全議員で構成する『議員定数等調査特別委員会』を設置し、閉会中も継続して審議していくことに決定しました。

2 電子表決システムによる表決を採用

これまでの起立や挙手による表決以外に、電子表決システムにより表決を採ることができるようになりました。今後、議員が使用するタブレット端末において賛成あるいは反対を選択し、その結果がモニターで確認できるように準備を進めていきます。

3 議会ライブ中継の字幕配信を開始

令和5年9月定例会より、本会議及び委員会のインターネットのライブ中継において、音声認識AIを活用したリアルタイム字幕がご覧いただけるようになりました。なお、通信環境等により、字幕配信が遅れたり、字幕が切れたりする場合があります。また、AIによる音声認識技術により自動で字幕が生成されるため、誤認識・誤変換が起きることがありますので、あらかじめご了承ください。